

RPF製造技能評価試験の試験科目及び範囲並びにその細目(試験基準)

初級	専門級	上級
<p>基本的な業務を遂行するために必要な初歩的な技能及び知識</p> <p>学科試験</p> <p>1. RPF(廃棄物由来の紙、プラスチックなどを主要原料とした固形化燃料)製造の意義 次に掲げるRPF製造の意義に関する詳細な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原料の発生履歴が明確で製品の品質が安定 ② 化石燃料の代替エネルギーとして使用可能 ③ 石炭と比較してCO₂排出量を大幅に削減 ④ 廃プラスチックの適正処理を行うことで、海洋流出プラスチックゴミの削減に寄与 <p>2. RPF 次に掲げるRPF(固形燃料)に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① RPFの主要用途 ② RPFの形状 <p>3. 原料となる主要廃棄物 次に掲げるRPFの原料となる主要廃棄物の種類、形状、水分量及び発熱量に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 廃プラスチック類 ② 廃紙類 ③ 廃木材類 ④ ゴムくず類 ⑤ 繊維くず類 ⑥ その他、ポリ塩化ビニール類(塩ビ類)等の原料不適合物を含有していない可燃性廃棄物 <p>4. 原料不適合物 次に掲げる原料不適合物の種類及び識別方法に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 塩ビ類 ② 金属類 ③ 揮発性可燃物(シンナー等)を含むもの ④ その他の原料不適合物(電池、使い捨てカイロ、溶剤・油を含んだウエス等) <p>5. 危険物の識別、除去及び安全な保管方法 次に掲げる発火性、爆発性又は有害性を有する廃棄物の識別、除去及び安全な保管方法に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 電池類(リチウム電池等) ② 発火性ガス含有容器 ③ 発火性ガス含有スプレー缶 ④ 蛍光灯等の水銀含有物 ⑤ その他、発火性、爆発性又は有害性を有する廃棄物 <p>6. RPF製造作業の工程 次に掲げるRPF製造作業の工程の流れ等に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 受入検査 ② 原料及び不適合物の管理 ③ 原料配合投入 ④ 破碎作業 ⑤ 成形作業 <p>7. 工場内で使用する車両 次に掲げる車両に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 車両系建設機械(油圧ショベル等) ② フォークリフト ③ 油圧ショベル用アタッチメント(爪タイプ等) <p>8. 機械及び設備 次に掲げる機械及び設備に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 破碎機 ② 成形機 ③ 定量供給機 	<p>初級の技能者が通常有すべき一般的な技能及び知識</p> <p>学科試験</p> <p>1. RPF(廃棄物由来の紙、プラスチックなどを主要原料とした固形化燃料)製造の意義 次に掲げるRPF製造の意義に関する詳細な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原料の発生履歴が明確で製品の品質が安定 ② 化石燃料の代替エネルギーとして使用可能 ③ 石炭と比較してCO₂排出量を大幅に削減 ④ 廃プラスチックの適正処理を行うことで、海洋流出プラスチックゴミの削減に寄与 <p>2. RPF 次に掲げるRPF(固形燃料)に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① RPFの主要用途 ② RPFの形状 ③ RPFのJIS規格における品質基準 ④ RPFの燃料としての特性 <p>3. 原料となる主要廃棄物 次に掲げるRPFの原料となる主要廃棄物の種類、形状、水分量及び発熱量に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 廃プラスチック類 ② 廃紙類 ③ 廃木材類 ④ ゴムくず類 ⑤ 繊維くず類 ⑥ その他、ポリ塩化ビニール類(塩ビ類)等の原料不適合物を含有していない可燃性廃棄物 <p>4. 原料不適合物 次に掲げる原料不適合物の種類及び識別方法に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 塩ビ類 ② 金属類 ③ 揮発性可燃物(シンナー等)を含むもの ④ その他の原料不適合物(電池、使い捨てカイロ、溶剤・油を含んだウエス等) <p>5. 危険物の識別、除去及び安全な保管方法 次に掲げる発火性、爆発性又は有害性を有する廃棄物の識別、除去及び安全な保管方法に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 電池類(リチウム電池等) ② 発火性ガス含有容器 ③ 発火性ガス含有スプレー缶 ④ 蛍光灯等の水銀含有物 ⑤ その他、発火性、爆発性又は有害性を有する廃棄物 <p>6. RPF製造作業の工程 次に掲げるRPF製造作業の工程の流れ等に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 受入検査 ② 原料及び不適合物の管理 ③ 原料配合投入 ④ 破碎作業 ⑤ 成形作業 ⑥ 最終検査 ⑦ 日常点検 <p>7. 工場内で使用する車両 次に掲げる車両に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 車両系建設機械(油圧ショベル等) ② フォークリフト ③ 油圧ショベル用アタッチメント(爪タイプ等) <p>8. 機械及び設備 次に掲げる機械及び設備に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 破碎機 ② 成形機 ③ 定量供給機 ④ 制御盤 ⑤ ベルトコンベアー ⑥ 磁選機 ⑦ 消火設備 <p>9. 原料配合投入作業 次に掲げる原料配合投入作業に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原料配合率 ② 破碎困難物の事前処理 ③ 含水原料の配合投入方法 <p>10. 破碎作業 次に掲げる破碎作業に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 始動時の設定方法 ② 破碎不良の発見と対応 ③ 異常作動音の発見と対応 ④ 異常高熱の発見と対応 	<p>中級の技能者が通常有すべき一般的な技能及び知識</p> <p>学科試験</p> <p>1. RPF(廃棄物由来の紙、プラスチックなどを主要原料とした固形化燃料)製造の意義 次に掲げるRPF製造の意義に関する詳細な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原料の発生履歴が明確で製品の品質が安定 ② 化石燃料の代替エネルギーとして使用可能 ③ 石炭と比較してCO₂排出量を大幅に削減 ④ 廃プラスチックの適正処理を行うことで、海洋流出プラスチックゴミの削減に寄与 <p>2. RPF 次に掲げるRPF(固形燃料)に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① RPFの主要用途 ② RPFの形状 ③ RPFのJIS規格における品質基準 ④ RPFの燃料としての特性 <p>3. 原料となる主要廃棄物 次に掲げるRPFの原料となる主要廃棄物の種類、形状、水分量及び発熱量に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 廃プラスチック類 ② 廃紙類 ③ 廃木材類 ④ ゴムくず類 ⑤ 繊維くず類 ⑥ その他、ポリ塩化ビニール類(塩ビ類)等の原料不適合物を含有していない可燃性廃棄物 <p>4. 原料不適合物 次に掲げる原料不適合物の種類及び識別方法に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 塩ビ類 ② 金属類 ③ 揮発性可燃物(シンナー等)を含むもの ④ その他の原料不適合物(電池、使い捨てカイロ、溶剤・油を含んだウエス等) <p>5. 危険物の識別、除去及び安全な保管方法 次に掲げる発火性、爆発性又は有害性を有する廃棄物の識別、除去及び安全な保管方法に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 電池類(リチウム電池等) ② 発火性ガス含有容器 ③ 発火性ガス含有スプレー缶 ④ 蛍光灯等の水銀含有物 ⑤ その他、発火性、爆発性又は有害性を有する廃棄物 <p>6. RPF製造作業の工程 次に掲げるRPF製造作業の工程の流れ等に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 受入検査 ② 原料及び不適合物の管理 ③ 原料配合投入 ④ 破碎作業 ⑤ 成形作業 ⑥ 最終検査 ⑦ 日常点検 ⑧ 定期設備メンテナンス <p>7. 工場内で使用する車両 次に掲げる車両に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 車両系建設機械(油圧ショベル等) ② フォークリフト ③ 油圧ショベル用アタッチメント(爪タイプ等) <p>8. 機械及び設備 次に掲げる機械及び設備に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 破碎機 ② 成形機 ③ 定量供給機 ④ 制御盤 ⑤ ベルトコンベアー ⑥ 磁選機 ⑦ 消火設備 ⑧ 熱・炎感知器 <p>9. 原料配合投入作業 次に掲げる原料配合投入作業に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原料配合率 ② 破碎困難物の事前処理 ③ 含水原料の配合投入方法 <p>10. 破碎作業 次に掲げる破碎作業に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 始動時の設定方法 ② 破碎不良の発見と対応 ③ 異常作動音の発見と対応 ④ 異常高熱の発見と対応

初級	専門級	上級
基本的な業務を遂行するために必要な初歩的な技能及び知識	初級の技能者が通常有すべき一般的な技能及び知識	中級の技能者が通常有すべき一般的な技能及び知識
<p>9. 器具等 次に掲げる器具等に関する初歩的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 安全帽、安全靴、作業手袋、皮手袋、安全带、防塵マスク、防護メガネ ② ニツパ ③ のこ刃 ④ やすり ⑤ レンチ ⑥ ドライバー ⑦ ハンマー ⑧ スケール ⑨ ノギス ⑩ 鋼製巻尺 ⑪ スパナ ⑫ プライヤ ⑬ 電気ドリル ⑭ グラインダー ⑮ テスター ⑯ トランシーバー ⑰ 塩ビチェッカー <p>10. 安全衛生業務に関する詳細な知識 次に掲げる安全衛生業務に関する詳細な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新規雇用時の安全衛生教育 ② 作業開始前の安全装置等の点検作業 ③ 作業場内の整理整頓作業 ④ 機械設備及び周辺的安全確認作業 ⑤ 保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥ 労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑦ 安全装置の作動確認等の安全作業 ⑧ 異常(火災等)時の応急措置を修得するための作業 ⑨ 危険予知活動の教育 ⑩ その他、RPF製造作業に関する安全及び衛生のために必要な作業 	<p>11. 成形作業 次に掲げる成形作業に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 始動時の設定方法 ② 成形不良の発見と対応 ③ 異常負荷の発見と対応 ④ 異常作動音の発見と対応 ⑤ 異常高熱の発見と対応 <p>12. 最終検査作業 次に掲げる最終検査作業に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 形状不良品 ② 異物混入 ③ 出荷時の製品の温度測定 <p>13. 日常点検作業 次に掲げる日常点検作業に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 機械設備の稼働状況点検 ② 車両機器の日常点検 ③ 工場の生産状況点検 <p>14. 定期設備メンテナンス作業 次に掲げる定期設備メンテナンス作業に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 週次点検 ② 月次点検 <p>15. 器具等 次に掲げる器具等に関する一般的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 安全帽、安全靴、作業手袋、皮手袋、安全带、防塵マスク、防護メガネ ② ニツパ ③ のこ刃 ④ やすり ⑤ レンチ ⑥ ドライバー ⑦ ハンマー ⑧ スケール ⑨ ノギス ⑩ 鋼製巻尺 ⑪ スパナ ⑫ プライヤ ⑬ 電気ドリル ⑭ グラインダー ⑮ テスター ⑯ トランシーバー ⑰ 塩ビチェッカー ⑱ 表面温度計 ⑲ 溶接機 ⑳ トルクレンチ ㉑ カッターナイフ <p>16. 安全衛生業務に関する詳細な知識 次に掲げる安全衛生業務に関する詳細な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新規雇用時の安全衛生教育 ② 作業開始前の安全装置等の点検作業 ③ 作業場内の整理整頓作業 ④ 機械設備及び周辺的安全確認作業 ⑤ 保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥ 労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑦ 安全装置の作動確認等の安全作業 ⑧ 異常(火災等)時の応急措置を修得するための作業 ⑨ 危険予知活動の教育 ⑩ その他、RPF製造作業に関する安全及び衛生のために必要な作業 	<p>11. 成形作業 次に掲げる成形作業に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 始動時の設定方法 ② 成形不良の発見と対応 ③ 異常負荷の発見と対応 ④ 異常作動音の発見と対応 ⑤ 異常高熱の発見と対応 <p>12. 最終検査作業 次に掲げる最終検査作業に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 形状不良品 ② 異物混入 ③ 出荷時の製品の温度測定 ④ 品質分析結果の利用 <p>13. 日常点検作業 次に掲げる日常点検作業に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 機械設備の稼働状況点検 ② 車両機器の日常点検 ③ 工場の生産状況点検 <p>14. 定期設備メンテナンス作業 次に掲げる定期設備メンテナンス作業に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 週次点検 ② 月次点検 <p>15. 上記9ないし14に掲げる作業の指導に関する実践的な知識を有すること</p> <p>16. 器具等 次に掲げる器具等に関する実践的な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 安全帽、安全靴、作業手袋、皮手袋、安全带、防塵マスク、防護メガネ ② ニツパ ③ のこ刃 ④ やすり ⑤ レンチ ⑥ ドライバー ⑦ ハンマー ⑧ スケール ⑨ ノギス ⑩ 鋼製巻尺 ⑪ スパナ ⑫ プライヤ ⑬ 電気ドリル ⑭ グラインダー ⑮ テスター ⑯ トランシーバー ⑰ 塩ビチェッカー ⑱ 表面温度計 ⑲ 溶接機 ⑳ トルクレンチ ㉑ カッターナイフ ㉒ 蛍光エックス線分析機 <p>17. 安全衛生業務に関する詳細な知識 次に掲げる安全衛生業務に関する詳細な知識を有すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新規雇用時の安全衛生教育 ② 作業開始前の安全装置等の点検作業 ③ 作業場内の整理整頓作業 ④ 機械設備及び周辺的安全確認作業 ⑤ 保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥ 労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑦ 安全装置の作動確認等の安全作業 ⑧ 異常(火災等)時の応急措置を修得するための作業 ⑨ 危険予知活動の教育 ⑩ その他、RPF製造作業に関する安全及び衛生のために必要な作業
<p>実技試験</p> <p>(1) RPF製造作業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指示を受けて受入検査ができること 2. 指示を受けて原料及び不適合物の管理ができること <p>(2) 安全衛生作業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新規雇用時の安全衛生教育を理解し、安全に作業ができること ② 作業開始前の安全装置等の点検作業ができること ③ 作業場内の整理整頓作業ができること ④ 機械設備及び周辺的安全確認作業ができること ⑤ 保護具の着用と服装の安全点検作業ができること ⑥ 労働衛生上の有害性を防止するための作業ができること ⑦ 安全装置の作動確認等の安全作業ができること ⑧ 異常(火災等)時の応急措置を修得するための作業ができること ⑨ 危険予知活動の教育を理解し、安全に作業ができること 	<p>実技試験</p> <p>(1) RPF製造作業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受入検査ができること 2. 原料及び不適合物の管理ができること 3. 原料配合投入ができること 4. 破碎作業ができること 5. 成形作業ができること 6. 最終検査ができること 7. 日常点検ができること <p>(2) 安全衛生作業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新規雇用時の安全衛生教育を理解し、安全に作業ができること ② 作業開始前の安全装置等の点検作業ができること ③ 作業場内の整理整頓作業ができること ④ 機械設備及び周辺的安全確認作業ができること ⑤ 保護具の着用と服装の安全点検作業ができること ⑥ 労働衛生上の有害性を防止するための作業ができること ⑦ 安全装置の作動確認等の安全作業ができること ⑧ 異常(火災等)時の応急措置を修得するための作業ができること ⑨ 危険予知活動の教育を理解し、安全に作業ができること 	<p>実技試験</p> <p>(1) RPF製造作業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受入検査ができること 2. 原料及び不適合物の管理ができること 3. 原料配合投入ができること 4. 破碎作業ができること 5. 成形作業ができること 6. 最終検査ができること 7. 日常点検ができること 8. 定期設備メンテナンスができること 9. 上記作業に係る指導ができること <p>(2) 安全衛生作業</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 新規雇用時の安全衛生教育を理解し、安全に作業ができること ② 作業開始前の安全装置等の点検作業ができること ③ 作業場内の整理整頓作業ができること ④ 機械設備及び周辺的安全確認作業ができること ⑤ 保護具の着用と服装の安全点検作業ができること ⑥ 労働衛生上の有害性を防止するための作業ができること ⑦ 安全装置の作動確認等の安全作業ができること ⑧ 異常(火災等)時の応急措置を修得するための作業ができること ⑨ 危険予知活動の教育を理解し、安全に作業ができること